

大阪府印刷工業組合60周年 協賛

# ものづくり大阪

## 生活を彩る 印刷技術

新たな感動を添えて。

併催

歌舞くAR作品祭  
命吹き込む後加工技術

印刷技術の確かな価値

# JP2015

## 情報・印刷産業展

■会期 平成27年5月14日(木)・16日(土)

■会場 インテックス大阪5号館

14日 午前10時・午後5時  
15日 午前9時30分・午後5時  
16日 午前9時30分・午後4時

【主催】JP産業展協会

【後援】大阪府/大阪市/大阪商工会議所/大阪府中小企業団体中央会/全日本印刷工業組合連合会/  
日本製紙連合会/日本洋紙板紙卸商業組合/(社)日本グラフィックデザイナー協会(予定)

【協力】公益社団法人日本印刷技術協会/大阪印刷関連団体協議会/販促AR推進機構(予定)

JP産業展協会事務局 印刷タイムス株式会社 〒530-0054 大阪市北区南森町1-1-26 TEL.06(6311)0281  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-6 TEL.03(5256)0591



JP産業展協会  
会長 西井 幾雄

謹啓 貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の運営に対して、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では毎年恒例となっています「JP情報・印刷産業展」を平成26年5月14日(木)15(金)17日(土)の3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪5号館において開催させていただくことになりました。

「ものづくり大阪、生活を彩る印刷技術」をテーマに開催致します。2020年のオリンピックが東京に決定いたしました。東京集中がますます加速しています。安倍内閣は地方創生を打ち出し、地方の活性化を政策にも盛り込んでいます。従来から新たな発想は大阪で生み出され東に広がり、そこから全国に広まります。大阪で展示されるものは、革新的であり、新鮮なものである証ではないでしょうか。JP産業展協会もそんなコンセプトに基づき、出展社に参集してお願いしております。

印刷業界は1991年から出荷額が下がっています。単に紙から電子への移行という事態ではなく、業界の産業構造が変わったことを意味しています。その意味でJP産業展の中で現実に目に触れ、空気を読むことで業界の変革を感じます。この感触は必ず貴方に、貴社に新たなビジネスの機会を生み出すことだと確信しています。

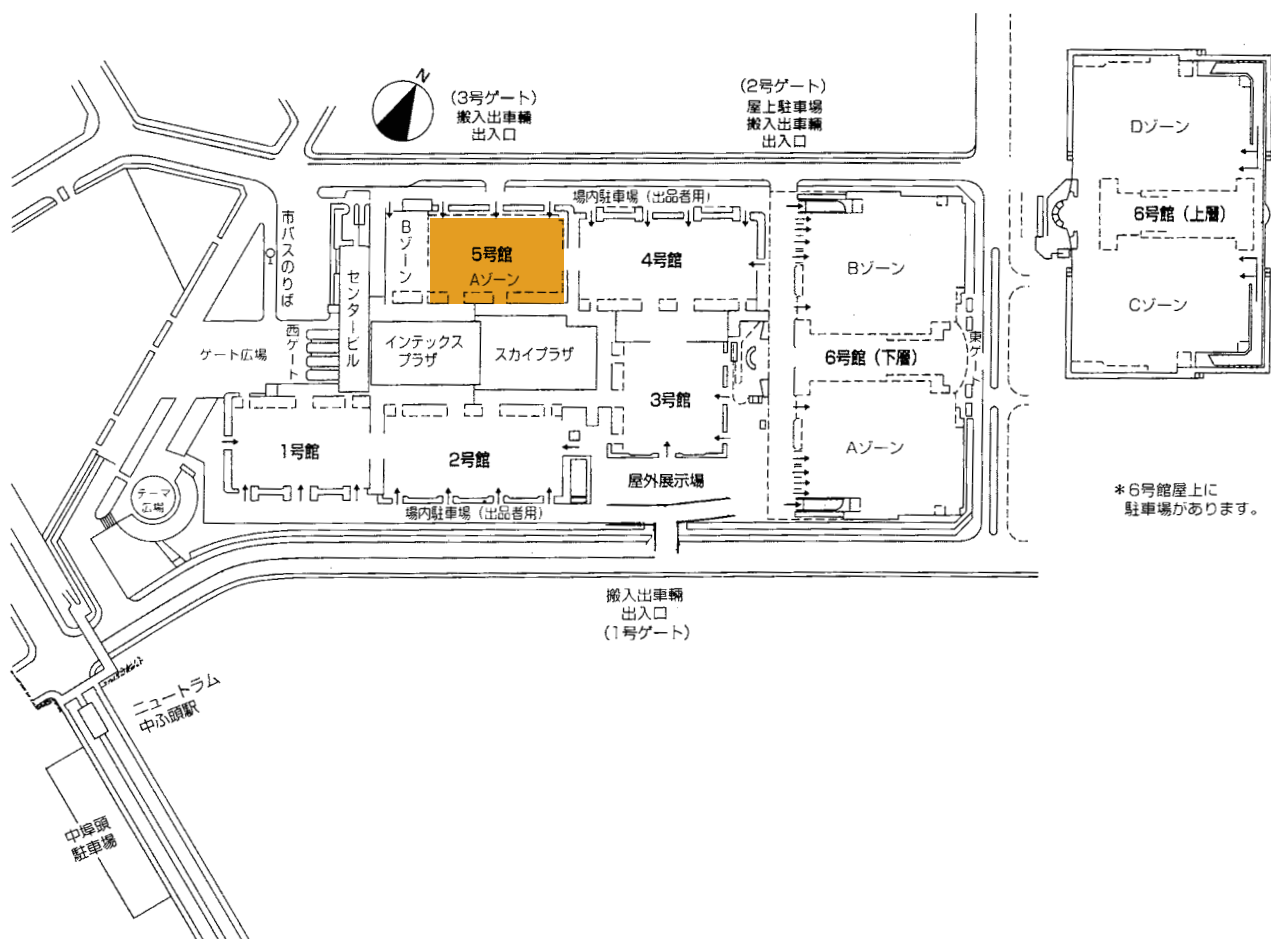
またこの度、大阪府印刷工業組合創設60年に当たります。そこで新たな感動を添えて「AR作品祭」と命吹き込む「後加工技術展」も併催を致します。

つきましては、機材メーカー様から御社開発の最新鋭機器や資材を、印刷関連企業様から自社の開発製品やサービス内容を新たに披露していただき、実りある展示会となるよう、当協会を挙げて努力していく所存で御座います。御社からのご出展の申し込みを心からお待ちしています。

謹白

# 開催概要

- 名 称 JP2015情報・印刷産業展
- 会 期 2015年5月14日(木)～16日(土)
- テ ー マ ものづくり大阪 生活を彩る印刷技術
- 会 場 インテックス大阪5号館  
大阪市住之江区南港北1-5-102
- 開催時間 14日(木) 午前10時～午後5時  
15日(金) 午前9時30分～午後5時  
16日(土) 午前9時30分～午後4時
- 主 催 JP産業展協会
- 後 援 大阪府／大阪市／大阪商工会議所／大阪府中小企業団体中央会／全日本印刷工業組合連合会／日本製紙連合会／日本洋紙板紙卸商業組合／(社)日本グラフィックデザイナー協会(予定)
- 協 力 公益社団法人日本印刷技術協会／大阪印刷関連団体協議会／販促AR推進機構(予定)
- 出展規模 110社・団体 300小間(予定)
- 入場予定者数 60,000人



## 出展分野

「JP2015情報・印刷産業展」では、“市場を創る／人・技術・設備”をテーマとした「JP2014情報・印刷産業展」を、さらに一步踏み込む形で“ものづくり大阪生活を彩る印刷技術”とする計画を打ち出しています。

新たな市場創造に向け、営業と製造部門間での戦略検討が進められている印刷企業に、現状改善と未来志向の取り組み策を具体的に示せることを目指して、出展各社には、メーカーが培った豊富な現状分析力や未来創造に向けた知識や技術、製品開発におけるコンセプトなどを提供していただくことを求め、来場者に未来産業「印刷」へのアドバイザーとして「ものづくり」役を果たしてもらうことを求めています。

来場者はJP展で、それぞれが持つ課題に応じてくれる企業パートナーを探すことになるため、サブテーマとして「新たな感動を添えて」を設定しています。

提案分野	出展製品名・サービス名の一例
<b>A 差別化技術</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ コラボ企業</li><li>■ 産学連携</li><li>■ IT/AR</li><li>■ インターネット利用の受発注</li><li>■ 企画・デザイン</li></ul>
<b>B 営業拡大ノウハウ</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ デジタルプリント系ソフト</li><li>■ DM制作・発送業務機器</li><li>■ 販促資材</li><li>■ 高付加価値技術と印刷サンプル</li></ul>
<b>C 生産技術の効率化と標準化技術</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 製版・印刷・製本システムと同合理化関連機器</li><li>■ ワークフロー</li><li>■ 環境関連システム</li><li>■ 品質管理システム</li></ul>

# 出展規定

## 出展対象製品

製版・印刷・製本システム並びに合理化関連機器、ワークフロー技術、環境関連システム、品質管理システム、コラボレーション企業、産学連携、IT/AR、インターネット利用の受発注システム、企画・デザイン、デジタルプリント系ソフト、DM制作・発送業務機器、販促資材、高付加価値技術と印刷サンプル、その他

## 出展小間料金

- ◎1小間…178,200円(税込)  
(間口3.0m×奥行3.0m×壁高2.7m)ただし、出展小間料金には基礎装飾は含みません。
- ◎ハーフブース…151,200円(税込)  
(間口2.0m×奥行2.0m×壁高2.7m)基礎装飾としてテーブル1台・パイプ椅子2脚、社名板・バックパネルが付いています。

## 出展申込先

〒530-0054 大阪市北区南森町1-1-26  
JP産業展協会事務局(印刷タイムス㈱内)  
TEL.06(6311)0281  
FAX.06(6311)0288

## 出展申込締切日

2014年12月20日(土)  
ただし、お申込み件数が予定小間に達し次第締切とさせていただきます。

## 公式ガイドブックに貴社の広告掲載(有料)ができます。

来場者に無料配布する公式ガイドブックへの広告掲載を募集いたします。  
詳しくはJP産業展協会事務局までお問い合わせください。

## 出展契約の成立、契約成立後の変更または取り消し

主催者が「出展申込書」を受理した日をもって、出展契約の成立とさせていただきます。  
契約成立後の出展の変更および取り消しはできません。出展取り消しの場合は、下記のキャンセル料を申し受けます。

- ◎申込締切日～開催31日前まで＝出展料金の50%
- ◎開催30日前～開催日当日＝出展料金の全額

## 小間の割り当て

事務局は出展社の業種、出品物の種別・形状、会場の構成などを勘案のうえ、小間の割り当てを行い出展社に連絡いたします。割り当てられた小間の一部または全部を事務局の承認なしに譲渡または貸与することはできません。  
または主催者は入場者整理の都合上、または展示効果向上のために小間図面を変更し、それに関して小間を再配置する権利を有します。  
その際、出展申込者は、小間位置の変更に対する賠償責任はできないものとします。

## 実演

出品物の実演などは自由ですが、はなはだしい音響・発煙・臭気を伴うもの、または危険と認められるものは実演の中止をお願いすることがあります。説明員によるマイクでの説明は、他の出展社の迷惑とならないよう音量を調整いただくか、専用イヤホーンを使用ください。

## 管理保全

主催者は、出展物の管理・保全について、警備員を配置するなどの事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとします。

## 展示会の中止

主催者は、展示会が開催される土地建物が入場に不適当となった場合、または正当な不可抗力原因により開催が妨害された場合は、その自身の判断によって会期を変更、もしくは開催を中止することがあります。

主催者は、これによって生ずる損害、費用の増加、その他事態については責任を負わないものとしします。

## 法令・規約の遵守

出展申込者は、日本国内の各種法令を遵守するとともに、主催者が定める一連の規約（出展申込書、出展マニュアルなど）を本契約の一部とし、これを遵守することに同意するものとしします。万が一、法令・規約に違反した場合、主催者は、展示会来場者の安全性を確保する観点から、理由の如何にかかわらず出展を拒否もしくは取り消すことがあります。

この際生ずる損害などに対し、主催者は一切の責任を負わないものとしします。

## 出展社説明会

出展社説明会は、2015年3月、東京・大阪両地区で開催する予定です。なお、会場・日時については追って各出展社に直接連絡いたします。

## 小間装飾

◎基礎小間装飾は主催者が作成しますが、出展小間料とは別に施工費（社名板・バックパネル分）をいただきます。

◎基礎装飾はシステムパネルで制作しますが、サイズ仕様および色については説明会でお知らせします。

◎出展社が独自で特別装飾をする場合は、事務局に届け出て適宜施工してください。ただし、すべての使用材料は必ず不燃物のものを使用し、他の出展社の迷惑や混雑防止に十分留意してください。

◎出展小間内に天井を設置する場合は、必ず煙探知機を設置し、消防署の許可を受けることが必要です。また、危険物（出品商品を含む）に関しても、事前に申請する必要があります。

## 電気設備および使用料

◎電気工事申込書は、指定の期日までに必ず提出して下さい。申込みのない場合、工事は不可能ですし、期限後の申込みについては特別料金を申し受けることがあります。

◎供給電気方式は①交流単相100V60ヘルツ②交流単相200V60ヘルツ③交流三相200V60ヘルツとなります。

上記以外の特種電圧は供給できませんのでご注意ください。特別電源を使用する場合は、電圧調整機および周波数変換機を必ずご持参ください。

◎蛍光灯、高圧水銀灯は定格定量の50%増として計算します。

◎電気の使用料金は会期中を通じて、単相、三相とも1Kw=2,700円（税込）で計算します。

## 水道およびダクト

◎給水・排水工事を必要とする出展社は主催者が指定する業者に申請して下さい。工事はあらかじめ見積もらせたうえで着手します。なお、工事に必要な経費は全額出展社の負担となります。

◎会期中の水道使用料は別途料金を請求します。

## 通信インフラ

NTT西日本、NTTマーケティングアクト関西に業務委託します。

## 重量出品物の運搬

重量出品物の横持運搬業者、横持運搬料金などについては出品社説明会の際に説明いたします。

## 出品物搬入と搬出

出品物の搬入および搬出は下記の日程で作業をして下さい。

### 【搬入】

2015年5月11日（月） 午後1時～午後5時

2015年5月12日（火） 午前9時～午後8時

2015年5月13日（水） 午前9時～午後8時

※2014年10月現在の予定であり、出展内容によって変更となる場合があります。出展社説明会に詳細は発表します。

### 【搬出】

2015年5月16日（土） 午後4時～午後10時

なお、出展社説明会の際に、搬入出希望日時の申込書を配布いたします。

## 出展効果を高めるために

### ◎企画展示への協力

出展社が意図する展示効果を促進するためテーマの「ものづくり大阪 生活を彩る印刷技術」に沿うものについてはご協力します。

### ◎事務局が行う会期前の宣伝

ユーザー業界および一般への浸透を期して、大型ポスター、新聞広告、ダイレクトメール、ホームページなど、各種媒体を使い、効果的なPR活動を展開します。

### ◎場内でのPR活動

出展社は会場内で出品物に関する性能、特徴などを表示したカタログ・パンフレットを自社小間内で自由に配布できます。ただし、スピーカーなどによる他の出展社に迷惑のかかる宣伝は禁止します。

## 申込み手続きが必要な事項

下記の各事項を必要とする出品社は必ず提出をしてください。(申込用紙の配布と内容説明については出品社説明会にて行います)

- ・水道配管工事申込
- ・特別装飾業者登録申請書
- ・電気申込書(全出展社)
- ・床工事施工届出書
- ・危険物(油類)持込届出書
- ・搬入出希望日時申込書(全出展社)
- ・電話回線申込書

## JP2015情報・印刷産業展主催団体

### 大阪府印刷工業組合

〒534-0027  
大阪市都島区中野町4-4-2  
(大阪印刷会館3F)  
電話06(6353)3035

### 近畿グラフィックコミュニケーションズ工業組合

〒540-0029  
大阪市中央区本町橋2-5  
(マイドームおおさか6F)  
電話06(6809)3856

### 大阪府グラフィックサービス協同組合

〒540-0028  
大阪市中央区常盤町2-4-6  
(大阪紙商センター)  
電話06(6459)2356

### 大阪府製本工業組合

〒542-0082  
大阪市中央区島之内1-3-2  
電話06(6252)7855

### 近畿印刷産業機材協同組合

〒537-0021  
大阪市東成区東中本3-3-5  
電話06(6981)2931

### 近畿印刷工業会

〒534-0027  
大阪市都島区中野町4-4-2  
(大阪印刷会館3F)  
電話06(6353)3035

新たな感動を添えて。

# 現状改善と未来への取り組み策に応える パートナー探しの場に

ますます多様化する印刷技術と経営戦略に、有効なヒントを提供できるように、JP展会場に次の7つの役割機能を付加していきます。

- ①JP展を通して、企業独自の課題を創出できるようにしていきます。
- ②新しい知識の集約、市場の多様化に伴い、今後必要となる技術や知識、ソフトなどを提供してくれるパートナーが見つけられるようにしていきます
- ③出展社が公開するネットワーク構想や開発コンセプトを、理解・確認して将来への広がりを予測していきます。
- ④同業他社が開発する独自製品や技術の利用価値を発見して、その生かし方を考える場を提供します。
- ⑤お客様を誘い、現状印刷物の機能を将来的に発展させる方法を出展社とともに考えてもらう場を創ります。
- ⑥国や地方自治体が実施する助成策の実態とその利用方法を学ぶ場としていきます。
- ⑦印刷と隣り合わせにあるITコミュニケーション業界や、応用可能な技術システムを研究開発する大学および関連企業との連携窓口を紹介します。

お問い合わせ・出品申込先

**JP産業展協会事務局** 印刷タイムス株式会社内

〒530-0054 大阪市北区南森町1-1-26

TEL.06(6311)0281

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-6

TEL.03(5256)0591